

理念	方針	目標	主な施策	指標	新規または充実する主な取組 (事業名)
郷土を愛し、未来を創る探究人の育成	【探究】 探究的に学び、社会を生き抜く力をもった人材の育成	(1) 誰一人取り残されないきめ細やかな保育・教育の推進と体制整備	①子どもの育ちの連続性を保障する保育・教育の推進 ②子どもの社会的自立に向けた就学前からの教育の充実 ③一人ひとりの子供の特性や教育的ニーズに応じた支援体制の充実	①園長会・校長会の合同研修会（年間3回）（保学） ①保育園・認定こども園と小学校との交流・連携（公立保育園6園、私立認定こども園2園全園）（保） ②小学校を見据えた保育園・認定こども園の5歳児後半の年間計画の作成と実施（6園中6園、私立認定こども園2園 全園）（保） ②【保幼小連携・接続の実施状況アンケート】（保学） ・接続期カリキュラム（スタートカリキュラムや5歳児の年間指導計画）の見直し（強肯定） ・5歳児や小学1年生の子供の育ちつつある姿等を10の姿を通して語り合う・共有する（強肯定） ③引き継ぎシート等の作成と必要な園児、児童生徒の引き継ぎ（必要な園児・児童生徒100%）（保学） ③③保・幼・小・中・高・山特合同研修の実施（年間1回）（保学） ③サポート事業・外部専門家を活用した支援事業の保小中活用率（100%）（保学） ③不登校児童生徒出現率2%以下、新規不登校者数5名以下（学）	①子どもの発達や学びの連続性を保障する教育・保育の質の向上（保学） ②保幼学の接続の強化と協働（保学） ③共生社会を目指すインクルーシブ教育の充実（保学） ③多様な教育的ニーズのある子どもへの切れ目のない支援（保学） ③個別最適な支援をつなぐ校区内連携の実施
		(2) たくましく生きる人間力を培う教育の推進	①実社会につながる学びを実現する教育の展開 ②人間性豊かな心の育成と心身の健康の増進 ③保幼小中高特までの連続した探究・STEAM教育の推進【新】 ④探究の場としての図書館サービスの充実 ⑤多様な文化や外国語に触れる機会の提供	①「ことば」の力を育む取り組みとしての、読み聞かせの実施（公立保育園 全園 1歳児以上100%）（保） ①【全国学力】（全国平均との差）小国 小算 中国 中数（学） ①【全国学力 児童生徒質問紙】昨年度までに受けた授業は自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていましたか（強肯定）（学） ①【全国学力 学校質問紙】調査対象児童生徒に対して、前年度までに、授業において、児童自ら学級やグループで課題を設定し、その解決に向けて話し合い、まとめ、表現するなどの学習活動を取り入れましたか（強肯定）（学） ①ICTを活用した家庭学習時間（子供自身の学習ログの活用）（学） ①連続性のある探究プログラムの作成と実践（学） ②心身の健康の増進（保） 【朝食を毎日食べている 1歳6か月児・3歳児・5歳児 100% 市食育アンケート】 ③喫煙一人平均むし歯数0.4本以下 ③喫煙すくすくリズムの取り組み 3歳児 年間2回 80% ⑤歳児21時までの就寝、7時までの起床 100% ②自分にはよいところがあると思う児童生徒の割合の増加（学） ②将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合の増加（学） ②朝食を欠食する児童生徒の割合の減少（学） ②1週間の総運動量（体育の授業を除く）が60分未満の児童生徒の割合の減少（学） ②市民1人当たりの貸し出し数年6席、人口に占める有効登録率20% ③保育園児の図書館訪問の実施（全園 年間1回以上）（保） ④【全国学力 児童生徒質問紙】読書は好きですか（強肯定） ⑤英語力において、中・高卒業段階で一定水準に達した割合 ※CEFR基準：中卒A1を60%以上（英検3級相当）、高卒A2を60%以上（英検準2級相当）（学）	①子どもの特性を踏まえた個別最適な学びの保障（学） ②「探究」を核とした協働的な学びの推進（学） ②カリキュラムマネジメントの充実（学） ③多様なキャリア教育の充実 ③一人一人の多様性を認め尊重する価値観の醸成（学生） ③基本的生活習慣の確立と体力向上の推進（保学生） ③多様な機関と連携したデジタル技術活用の推進（学） ④探究的な読書活動の推進（生学） ⑤学校間及び外国人等との交流会の実施（学）
		(3) 活力ある保育所・学校づくりの推進	①全ての保育所と教育施設における組織力の向上 ②保育者・教職員等の資質・能力の向上 ③資質・能力の基礎を培う就学前教育と特色ある学校教育の推進	①②教育センターが実施する園長及び主任保育士研修受講（対象受講 100%）（保） ①6部会に分かれた保育・給食職員相互の研修の実施と外部研修参加（各部会研修年間4回実施、うち1回は外部研修に参加）（保） ②ティーチャーズトレーニングの受講（87% 公立保育園6園中5園、私立認定こども園2園参加）（保） ②保育職員総合研修で専門家による講義を実施（公立保育園職員 年間3回以上実施）（保） ②保育の「良教育・保育の質向上ガイドライン」を使った園内研修の実施（公立保育園 全園年2回以上 100%）（保） ①【全国学力 学校質問紙】児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データに基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立していますか（強肯定）（学） ①教職員の勤務時間の上限 45時間以内（学） ②【全国学力 学校質問紙】個々の教員が自らの専門性を高めるため、校外の各教科等の教育に関する研究会等に定期的・継続的に参加していますか（オンラインでの参加を含む）（強肯定）（学） ③③【全国学力 学校質問紙】・前年度までに、近隣等の小中学校と、教科の教育課程の接続や、教科に関する共通の目標設定等、教育課程に関する共通の取組を行いましたか（強肯定）（学） ・前年度までに、近隣等の小中学校と、授業研究を行うなど、合同で研修を行いましたか（強肯定）（学） ①③【全国学力 学校質問紙】指導計画の作成に当たっては、教育内容と、教育活動に必要な人的・物的資源等を、地域等の外部の資源を含めて活用しながら効果的に組み合わせていますか（強肯定）（学）	①就学前教育・保育施設・学校組織のマネジメント力の強化（保学） ①公務のデジタル化及びコミュニティ・スクール等を活用した働き方改革の推進 ②実践につながる研修内容の充実（保） ③日常的に保育士・教師が学び合い高め合う仕組みづくり（保学） ④小中一貫教育の推進（学） ⑤地域の強みを活かした特色ある学校教育の推進（学）
【協働】 市民が協働し、ともに支え合い、高め合う地域社会の構築	(1) 香美市の宝（人・自然・もの・こと）を生かしたふるさと教育の推進	①郷土への愛着と誇りをもち地域の将来を担う人材の育成 ②地域の伝統文化を生かしたまちづくり	①17の教育資源の中で80%以上行ったことがある。 中3 10施設以上（ふるさとアンケート） ②総合的な学習の時間を核とした体験活動と香美市の8割を占める山林についての学習の実施（山の学習事業の実施100%維持） ②いざなぎ流舞神楽：年1回公開、太刀踊り：年1回公開 ②短歌大会応募500首以上 ③「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか」小6 85%以上 中3 80%以上（全国学調）	①香美市ふるさとプログラムの充実（学） ②地域を核とした生活・総合的な学習の時間の充実 ③地域の歴史や文化を活かし発信する取り組みの充実 ・吉井勇顕彰短歌大会等の開催	
	(2) 子育て・子育て・親育ち支援の推進	①親育ち支援と地域教育力向上の推進 ②地域子育て支援の充実 ③こども・若者に関わる相談体制の充実	①特別の支援を必要とする子育て家庭への専門的な支援 ティーチャーズトレーニングの実施（公立6園中5園、私立認定こども園2園参加 87%） 支援ファイルの作成（必要者全員 100%） 保育士を加配し家庭支援を行う。（公立6園中、家庭支援保育士専任配置2園、兼任配置4園配置） 支援に必要な家庭の訪問又は面談（必要者全員 100%実施） ②子育て家庭の交流推進 子育てひろば延べ親子利用者数（年 4,000人/年 以上） 高校生の子育てサポート体験受入れ（希望者全員） ③家庭教育力向上の支援と親支援 妊婦期からの切れ目ない相談・援助、一時預かり事業実施 （相談、援助件数 300人/年 以上） （講習会等の延べ参加者数 150人/年 以上） （一時預かり延べ利用者数 955人/年 以上） （一時預かりお断り件数 50件/年 以下） （子育てサークル等関係機関との連携件数 35件/年 以上） ②ファミリー・サポート・センターの活性化 援助会員や同方会員を増やし、相互援助活動を活用しやすい状況を整える。 （広報掲載 年2回、チラシ配布数 1200枚/年） （ファミサポ通信 年3回・2,000枚） （相互援助活動件数 400件/年） （会員数 依頼会員：51、同方会員：18、援助会員：40）	①特別の支援を必要とする子育て家庭への専門的な支援（保） ②子育て支援センターの機能強化（保） ③子育て家庭の交流促進と家庭教育力向上の支援 ④ファミリー・サポート・センターの活性化（保） ⑤「子ども家庭相談窓口」のワンストップ相談体制の構築	

	(3) 市民協働による 学びの場の充実	①地域との連携・協働による地域特性を活かした教育の推進 ②地域住民の参画による地域・学校の活性化 ③公民館活動の新たなニーズへの対応と充実 ④図書館サービスへの市民のボランティア活動やスポンサーによる参画	①③各学校運営協議会の定期的な実施(年4回以上)(学) ①③競野中学校区小中連携協議会の実施(年 回以上)(学) ①コミュニティ・スクールや地域学校協働活動に参画した地域住民等の増加(学) ③【ニーズに対応】要望があった市民セミナーの開催(新規メニュー 年1講座) ③【事業の充実】学びの機会を増加(各セミナー新規参加者割合30%) ④ボランティア、雑誌スポンサーの20%増 ④小中学校への学習支援参加(山田高校・工科大)(学) 高知工科大学留学生との国際交流(学) 「高知工科大学に行ったことがある」小3 50%以上 中3 90%以上(ふるさとアンケート)	①コミュニティ・スクール、地域学校協働本部の活性化(学生) ②地域等との連携による子どもの健全育成活動(育) ③地域課題や価値を学習できる公民館活動の推進(生) ④山田高等学校・山田特別支援学校・高知工科大学学生による保幼小中学校との交流・活動の推進(保学生) (・子ども科学教室(対象:小学生 講師:山田高 サポート:工科大学学生) ・ほか公民館(対象:小学生 サポート:工科大学学生) ・スマホ教室(対象:高齢者 サポート:工科大学学生)) ⑤図書館ボランティア活動の推進 ⑥雑誌スポンサー等の拡充
夢を育み、新たな価値を創造する教育の展開	(1) イノベーション※1を担う人材の育成【新】	①知の拠点(高知工科大学・林業大学校・鍛冶屋創生塾や企業など)を活用した連携活動の推進【新】 ②地域社会の課題解決につながる実践的教育(PBL※3)の推進【新】 ③デジタル化・グローバル化・グリーン化に対応した教育の推進【新】	①高知工科大や企業等が実施する小中高校生向け講座の開催数(講座は各機関で年1回以上開催) ②全ての校種において「総合的な学習(探究)の時間」を活用した地域課題解決型学習の実施 「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか」小6 85%以上 中3 80%以上(全国学調) ③国際交流の実施回数(公立保育園・私立認定こども園2園 A L T・英語講師等の派遣、各園月1回以上)(保) ③学校間・国際交流会(オンラインを含む)の実施(全学校)(学) ③環境問題等を意識した教育活動の実施回数(就学前の子どもの対象に環境問題等を意識した内容の「お話」の実施 年間1回以上)(保) ③小中高特におけるデジタルリテラシーの育成(学) ※児童生徒の情報活用能力(情報活用能力調査能力値の値)小学生:レベル4を60%以上、中学生:レベル5を60%以上、高校生:レベル6を60%以上 ※児童生徒のタブレット端末を、毎日、家庭学習で利用できるようにする(目標値100%)	①多様な人材と公共施設等を活用した教育の推進(保学生) ②高知工科大学の施設や「知」を活用した連携活動の推進(学生) ③多様な文化や外国語に触れる機会の提供 ③地域社会の課題解決につながる実践的教育の推進(学生) ④SDGs等を意識した教育活動の推進【新】
	(2) 市民一人一人のウェルビーイング※2の実現【新】	①スポーツを楽しむ機会の提供【新】 ②市民と行政が一体となって取り組む人権教育 ③芸術文化にふれあう機会の拡充	①市民が参加できるスポーツ大会、イベントの開催回数・参加者数 ③ 収蔵作品を活用した展示の増加 ※館外展示箇所(8~15箇所)、収蔵作品活用率(90%達成) ③アトリエ事業の拡大及び参加者の増加 ※アトリエ講座(6~8回)、参加者(90%達成) ③ 出前講座や鑑賞教育の普及活動の伸展(幼児を対象とした普及活動の追加) ※出前講座参加数(小学校7校、幼稚園・保育園8園) ④民の人権意識が高まり、互いの立場や思いを尊重できるようになる。(1.講演会、映画上映会集客数 各150人 2.高知県人権教育研究大会 100人)	①生涯スポーツの推進(生) ②人権教育の推進(生学) ③芸術文化の推進【新】
	(3) 地域社会を共に創造する場の充実【新】	①香美学園都市の充実【新】 ②多様化するニーズに対応した生涯学習機会の提供 ③子どもが社会に意見できる場の設定や主権者教育の推進【新】 ④いつでもだれでもデジタルスキルを習得・活用できる環境の整備【新】	①就学前から大学までの連続性のある学びの実現 ※香美市内中学生の山田高校への進学率(50%以上) ※山田高校から高知工科大学への進学者数(毎年10名以上) ※保幼小中高特における高知工科大学との連携回数 ②よってたかって生涯学習フォーラムの充実 ※フォーラムへの参加者数の増加(参加団体数60団体、参加者数は5千人(市民の2割)) ③子どもが意見表明する場や当事者意識をもって行動できる場の設定 ※青少年を委員として位置付けている会議の数(子ども会議など) ※子どもの意見表明の場や子どもの意見を聴取する場を設定している会議の回数(市長政策提言や子どもの主権者教育など) ※香美市民の地域活動やボランティア活動への参画数 ④香美市民に対するデジタルスキル講習会等の頻度、公民館や集会所等にデジタル相談窓口の設置数	

※1 【イノベーション】まったく新しい技術やアイデア・サービスによって、社会やビジネスモデルに大きな変革を与えること

※2 【ウェルビーイング】心身と社会的な健康を意味する概念(満足した生活を送ることができる状態、幸福な状態、充実した状態など多面的な幸せを表す言葉)

※3 【PBL】 生徒が自ら課題を見つけ、さらにその問題を自ら解決する能力を身に着ける学習方法(課題解決型学習)